



～市民のみなさまに親しまれる広報紙を目指して～

## 広報紙の題字デザイン入賞者決定!



昨年11月の広報紙で募集をし、審査の結果、入賞されたのは次のみなさまです。おめでとうございます!  
30年度も広報紙の題字部分のデザインが毎月変わります。お楽しみに♪

4月 <small>いくち わか</small> 井口 和花さん	5月 <small>たかい ちほ</small> 高井 智帆さん	6月 <small>まつしま みはる</small> 松嶋 心陽さん
7月 <small>ながた かのん</small> 永田 佳暖さん	8月 <small>こんどう はなえ</small> 近藤 花枝さん	9月 <small>すずき ひろこ</small> 鈴木 弘子さん
10月 <small>いがらしまゆ</small> 五十嵐真憂さん	11月 <small>ごとう まな</small> 後藤 麻奈さん	12月 <small>いとう ゆめ</small> 伊藤 結愛さん
1月 <small>たけうち ひな</small> 竹内 陽菜さん	2月 バストマトズ利用者のみなさま	3月 <small>やまもと かんた</small> 山本 貫太さん



バストマトズ利用者のみなさま

2月号の題字デザインに入賞したバストマトズ利用者のみなさまです。みなさまで協力して描いたイラストや味のある題字がとても素敵で、温かみある作品に仕上がっています。

今回の応募では、みなさまから全357点の作品が集まりました。たくさんの応募ありがとうございました。

### 特集 シニアからはじめるボランティア

'18 4/15 第109号

編集と発行／社会福祉法人 安城市社会福祉協議会

〒446-0046 安城市赤松町大北 78 番地 4 (社会福祉会館内)

TEL 0566(77)2941・FAX 0566(73)0437

E-mail syakyo@city.anjo.aichi.jp http://www.anjo-syakyo.or.jp/

# シニアからはじめるボランティア

安城市ボランティアセンターには平成30年3月末現在251団体、178人の個人ボランティアが登録されています。その内の約6割が65歳以上のいわゆるシニア世代です。

今回は、シニア世代の更なる活躍を期待し、何歳からでも始められるボランティアについて紹介します。

## きっかけは人それぞれ

ボランティアを始めるきっかけは人それぞれです。いろいろな想いで活動されています。

### 【例】

- ・身近にいる困っている人の手助けをしたい
- ・定年退職後の余暇を充実させたい
- ・社会に貢献したい
- ・趣味や特技を活かしたい



## どんな人が活動しているか

昔からボランティアに関心があった人や、シニアになってから何か始めたいと思った人、趣味が高じて活動するようになった人など多岐にわたります。

実際に活動されている人にインタビューをしてきました。きっかけや、これからボランティアをしようとしている人へのメッセージなどをご紹介します。

## インタビュー ～古井新町ふれあいバンドのみなさま～

歌や楽器演奏といった特技を活かして、施設の訪問活動を行っている「古井新町ふれあいバンド」のみなさまに取材しました。

### ◆ボランティアを始めた「きっかけ」は何ですか？

会社勤めも終わるし、誰かを楽しませるようなことがしたいと思ったんだ。音楽がいいなと思って、町内会で楽器のできる人を集めたのが始まりだよ。僕はドラムをやることになったんだけど、実はやったことがなくて、1年くらいかけて毎日練習したんだ。最初の頃は練習していても発表の場がなかったんだけど、あるきっかけで頼まれて、それからは忙しくさせてもらってるよ。



てらだ さとる  
代表の寺田 寛さん  
ドラムは60歳から始めました。



演奏時の様子

### ◆続けてきて良かったことは何ですか？

いろいろな人と交流の機会が増えたことが一番。話ができる人が増えていって、やればやるほど楽しくなっていたよ。最初は古井新町の中だけで活動していたのが広がっていったよ。今はたくさんの福祉施設に呼ばれるようになった。利用者さんに喜んでもらえるだけでなく、施設職員にも喜んでもらえるのは活動していて嬉しいね。



メンバーのみなさま

### ◆これからボランティアをしようとしている人へメッセージをお願いします。

好きなことをやったらいい。歌を聴かせたい、人前で演奏したい、なんでもいいから、そうした想いをかたちにしていけばいい。力を入れ過ぎず、自分が楽しくて、人を楽しくできる、それが人の役に立てば立派なボランティアになる。いくつになっても挑戦は良いことだよ。

## インタビュー ～手話サークルさくらんぼ 代表 柳田 宜信さん～



やなぎだ よしのぶ  
柳田 宜信さん

「さくらんぼ」の他にも多くのボランティア団体に所属しています。

手話を通じて子どもから高齢者まで広い世代の交流を盛んに行っている「さくらんぼ」。その代表である柳田宜信さんに取材しました。

### ◆ボランティアを始めた「きっかけ」は何ですか？

昔、仕事をしていたときに手話について知る機会があったね、その当時は何の知識も無かったし、テレビでも見かけない時代だったから面くらったんだよ。でも、世の中には手話が必要な人もいて、使えたと助かる人もいるなと思ってね。「さくらんぼ」は、そんな時に受けた手話入門講座の受講者で立ち上げた団体なんだよ。

### ◆続けてきて良かったことは何ですか？

人とのつながりができて、生活にハリが出たことかな。今「さくらんぼ」には、小学5年生から70代まで幅広いメンバーがいるんだけど、小学校で流行っていることや、私よりも年上の方から話を聞けたりして楽しいよ。

その他に良かったことは、自分以外にも他のメンバーが地域との交流を持てたところかな。若い人って地域との交流の機会が少ないからね。地域の福祉まつりに出て、いろいろな人と交流を持つことで、地域の事を考える子が増えてくれると嬉しいよ。



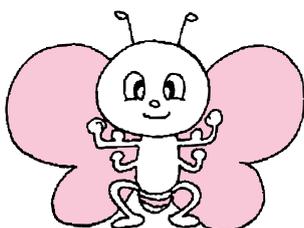
サークル交流会の様子



安城市福祉まつりの様子

### ◆これからボランティアをしようとしている人へメッセージをお願いします。

近所の福祉センターや公民館のおまつり、安城市福祉まつりに行ってみたい。ボランティアと言っても本当にいろいろな団体があって、こんなことも？っていうような活動だってあるからね。始める前から難しく考える必要はないと思うな。ボランティアについて知ることから始めれば良いと思うよ。そうしたらボランティアは簡単で、自由だって良くわかると思うんだ。



## あなたの“やりたい”を探しませんか？

ボランティアセンターでは“これまでに培った知識や経験を活かしたい”“新しいことを始めたい”を支援しています。あなたに合ったボランティアと一緒に探しませんか。詳しくは、ボランティアセンターへお問い合わせください。

☎安城市ボランティアセンター ☎(77) 2945

## 指定難病及び特定疾患見舞金

対象の人に見舞金(年額5000円)を支給します。

**対**市内在住の指定難病または特定疾患に関する医療を受けている人

**申**①所定の申請書(口座振込先必要)

②特定医療費受給者証(指定難病)、特定疾患医療給付事業受給者票の写しまたは罹患を証明できる書類

**問**総務係 ☎(77) 2941

## 被爆者見舞金

対象の人に見舞金(年額5000円)を支給します。

**対**市内在住の被爆者健康手帳の交付を受けている人

**申**①所定の申請書(口座振込先必要)

②被爆者健康手帳の写し

**他**今までに申請したことのある人は申請の必要はありません。

**問**総務係 ☎(77) 2941



**日**期間・日時 **場**場所 **内**内容 **講**講師・指導 **対**対象・資格 **定**定員・募集人数 **費**費用・受講料等  
**持**持ち物 **申**申込方法等 **問**問い合わせ先 **他**その他 ※「対」ごなたでも「定」特になし **費**「無料」の場合は記載を省略  
<http://www.anjo-syakyu.or.jp/> **安**安城市社協ウェブサイト

## 中根文庫の蔵書が検索できるようになりました!

社会福祉会館2階には、福祉に関する本やDVDを集めた中根文庫があります。本は1400冊、DVDは30作以上を有し、話題の作品も多数取り揃えています。

4月から、安城市図書館の蔵書検索システムで蔵書検索が可能になりました。一層便利になった中根文庫に、みなさま是非お立ち寄りください。

## 介護者のつどい

	日時・場所	問い合わせ
介護者のつどい	5月10日(木) 午後1時30分~3時	中部福祉センター 教養娯楽室 ☎76-0090
	5月11日(金) 午後1時30分~3時30分	作野福祉センター デイルーム ☎72-7570
	5月25日(金) 午後1時30分~3時	介護老人保健施設 さとまち ☎97-5000
	5月26日(土) 午後10時~11時30分	桜井福祉センター 多目的室1 ☎99-7365
介護者おしゃべり サロン※	5月12日(土) 午後1時30分~4時	社会福祉会館 集会室 ☎77-2945

※介護者おしゃべりサロンは当事者による自主グループです。

## 日本赤十字社 災害義援金協力のお礼

平成29年9月1日~平成30年3月31日受付分(敬称略)  
みなさまのあたたかいご支援・ご協力にお礼を申し上げます。

### ●東日本大震災義援金

▼アンデン労働組合▼佐野里美▼その他募金箱へ多数のご寄付をいただきました。

### ●平成28年熊本地震災義援金

▼アンデン労働組合▼その他募金箱へ多数のご寄付をいただきました。

### ●平成29年7月5日からの大雨災害義援金

●台風第18号災害義援金  
●台風第21号災害義援金

### ●2017年南アジア水害救援金

▼募金箱へ多数のご寄付をいただきました。

日本赤十字社では、平成30年度も引き続き災害義援金を受け付けております。引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

### ●東日本大震災義援金

●平成28年熊本地震災義援金  
●平成31年3月31日まで

●平成29年7月5日からの大雨災害義援金  
●平成30年9月28日まで

**問**日本赤十字社安城市地区

☎(77) 2941

## 無料で不要自転車ひきとります!

処分したい自転車ありませんか?

安城市にゴミとして出すには手続きや費用が必要です

クロネコサイクルではお電話一本でひきとりに行きます!

(対象エリア: 刈谷, 知立, 安城市内と岡崎, 豊田市の一部)



↑スマホからは24時間受け付けます!

お問い合わせ  
引き取り依頼は

**0566-77-2330**

クロネコサイクル

安城市高富町6-8 安城コナウール5F内  
吉物産・愛知県公安委員会54383 E302400

広告

就労継続支援B型事業所



工房げんせき

3/1新規開所

自転車のリサイクルをおこなう事業所です

愛知県安城市新町9番地25 tel: 0566-57-2084



延長になった災害義援金へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



あんじょう 社協だより  
'18/4/15